

# 2023年度一般財団法人富山県バスケットボール協会 第5回理事会 議事録

- 1 開催日時 2024年3月4日（月）午後7時00分から午後8時27分まで
- 2 開催場所 富山県総合体育センター 小研修室
- 3 理事総数 23名
- 4 出席者 (1) 出席理事17名 荻原隆夫、牧田和樹、山崎 均、松倉弘英、丹羽昭雅、廣川知巳、構富士雄、杉本賢二、白江成吉、竹田雄介、石山達也、酒匂博臣、荒木恒治、大川信行、長岡紘一、水口明博、松元健悟  
(2) 欠席理事 5名 野上浩太郎、深松篤夫、亀井隆之、前坂宣明、梁瀬秀人、野尻晴一  
(3) 出席監事 1名 山田智史  
(4) 出席事務局1名 中島仁美
- 5 議 事  
議案第1号 2024年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について  
議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会役員候補者選考選考委員会への諮問事項について

## 6 会議内容

### (1) 荻原代表理事・副会長挨拶

前回の理事会（1月24日）以降、2月18日に『とやま籠球交流会』を開催したが、様々なカテゴリーが一堂に会し、バスケットボールによる交流が生まれる機会として大変に有意義である。次年度以降、更にステップアップできるよう御意見を願いたい。

このほか、2月23日から25日にかけて、岩手県で開催された全日本社会人選手権大会において、GROUSES.NETが準々決勝において2点で惜敗したが、大いに活躍してくれたし、女子のRm. においても、初戦突破を果たした。

また、今月末の全国ミニバス大会では、本県チームの活躍を期待している一方、富山グラウジーズは過日、茨城に2連敗となり厳しい状況ではあるが、B1に留まっていたきたい。

さらには、2月25日開催のFIBAアジアカップ予選1次ラウンドにおいて、88年振りに中国に勝利し、その立役者として本県出身の馬場選手であったことは嬉しい限り。

本日の理事会は、2024年度の事業計画及び予算のほか、役員改選に伴う候補者について審議いただくこととしており、忌憚のない意見を願いたい。

### (2) 理事会成立

構常務理事が理事の出席状況として、理事総数23名中、出席理事16名（最終出席理事は17名）であり、定足数を満たしていると報告する。

また、山田監事に出席を得ていると報告する。

### (3) 議事の経過の要領及びその結果

議長は定款第35条及び基本規程第11条第3項の規定等により、荻原代表理事・副会長が議事進行を務める。

#### ◆議案第1号 2024年度一般財団法人富山県バスケットボール協会事業計画及び予算について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・従来の県民体育大会2部（中学）を県中学校総合体育大会に兼ねることに伴い、委託事

業費における県スポーツ大会の中学校分を地区予選経費や県大会空調費に委託事業として交付することについての質問があり、今後の検討事案とすることを確認する。

その後、賛否を諮ったところ、出席理事の全員の賛同により可決する。

◆議案第2号 一般財団法人富山県バスケットボール協会役員候補者選考選考委員会への諮問事項について

議長から説明が求められ、松倉専務理事が資料に基づき説明し質疑応答において、

- ・U12部会関係者から議決権を有する理事が存在しなくなることを疑問視するとの意見に対して、業務執行理事や理事会のあり方を見直したことによるものであり、法令順守と組織活性化を図るものである。そのほかに質疑はなく賛否を諮ったところ、出席理事の多数の賛同により可決する。

◆一般財団法人富山県バスケットボール協会会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について

松倉専務理事から定款第27条第6項の規定により、会長、副会長、専務理事及び常務理事の職務執行状況について報告する。

◆専務理事、各委員会等からの連絡・報告について

- 松倉専務理事から、別冊資料を基に説明する。①競技計画や事業報告、②2024年度の会議日程、③北信越スポーツ大会、④ホームページなどについて説明する。
- 杉本理事（総務）から、別冊資料を基に説明する。（賛助会費、市町村協会との意見交換等）
- 石山理事（TO）から、基礎講習の配信が4月1日から実施することについて説明する。
- 酒匂理事（育成）から、別冊資料を基に説明し、とやま籠球交流会のあり方を協議したところ、実行委員会が調整や議論を重ね、有意義なものに改善していくことを確認する。
- 荒木理事（指導者養成）から、別冊資料を基に説明し、キッズ関係事業の実施状況とB級コーチの推薦者枠についての質問がある。
- 松倉専務理事（医科学）から、別冊資料を基に説明認する。（3月16日に医科学講習会）
- 白江理事（社会人）から、別冊資料のほか、県リーグの開催日程を説明する。
- 大川理事（大学）から、北信越春季リーグ開催にあたっての協力について依頼する。
- 長岡理事（U15）から、別冊資料を基に説明し、新たなクラブ選手権の開催にあたっては、新年度に大会見直しを図るなか、新たに開催することは矛盾があるとともに、市町村協会の理解を得ることが容易ではない。このため、新たな大会の開催については、継続的に議論や調整を進めていくこととする。
- 水口理事（U12）から、過日の北信越大会における県勢の活躍状況の報告と、3月下旬に開催の全国大会の日程等について説明する。
- 松元理事（車いす）から、3月30日、31日に開催のあいの風車いす大会では、開会式における挨拶及び運営スタッフについて説明がある。

(5) その他

- 県スポーツ協会から『パスネットとやま（指導者人材バンク）』への登録について、チラシの配布があったので関係者へ周知を依頼する。
- 3月31日にU8（小学校2年生以下）等への普及事業として、黒部市総合体育センターにおいてミクロ大会の開催を予定している。初めての試みであり、新川地区が主体となっているが参加資格は全県対象である。
- 富山グラウジーズの戦績としては、大変に厳しい状況であるが、プレミアリーグに参画できる条件をクリアしていくことが絶対なので、ホームゲームには多くの皆さんの観戦をお願いしたい。

本理事会の議案等全ての審議が終了したので、午後8時27分に構常務理事が閉会を宣言し解散する。